

8. 教員就職

(1) 教員就職支援

本学では、キャリアセンター（2号館1階）において、教職希望者に対して、「就職支援プログラム—教員研究シリーズ」の開催、個人面談等の支援サービス、並びに求人情報の開示を行っている。また、過年度に教員採用試験を受験した人たちの就職体験報告書や、中学・高等学校からの募集要項等の資料が揃っている。興味のある人は、キャリアセンターを利用しよう。詳細については、キャリアセンター掲示板（2号館北門側入口左）や、キャリアセンターホームページ（<http://www.sophia.ac.jp/>）を参照のこと。

(2) 教員採用試験

1) 公立学校

公立学校の教員になるためには、各都道府県または市の教育委員会が実施する公立学校の教員採用試験に合格し、採用候補者名簿に登録されなければならない。この名簿の中から、その年度の欠員状況などを考慮して選定し、身体検査などの所定の手続を経た上で採用が決定される。しかし、採用枠が少なければ採用されないこともある。名簿登載期間は1年間の場合が多い。

なお、教育委員会への出願から合格・採用内定までは、おおむね下記のとおりである。

公立学校採用の流れ

4月上旬～6月下旬	募集要項（願書）配付
4月上旬～6月中旬	願書受付
7月初旬～下旬	1次試験
8月上旬～9月上旬	1次合格発表
8月上旬～9月中旬	2次試験
9月下旬～10月下旬	最終合格者発表（名簿登載）
1月下旬～3月下旬	面談（赴任校決定）

一部の教育委員会からは、採用試験の実施要綱がキャリアセンターへ送付されてくるが、詳細については各自が教育委員会に問い合わせること。

教員採用試験問合せ先は、大学公式ホームページ（<http://www.sophia.ac.jp/>）の課程のページで確認できる。

2) 私立学校

キャリアセンターに求人のあったものについては、一般企業と同じように教科を明記して掲示する（キャリアセンター掲示板2号館北門側入口左）。また、東京・静岡・愛知・兵庫・広島などでは、「私学教員適性検査」を実施している。採点が終了すると、成績順に「受験者名簿」に掲載され、各私立学校へ配布される。各学校は、名簿の中から人材を選び、面接などを経て採用する。

(参考) 東京都私学教員適性検査実施の流れ

6月上旬	募集要項配布
6月下旬～7月上旬	出願書類の受付
8月下旬～9月上旬	適性検査実施
9月下旬	検査結果通知

東京都私学教員適性検査の要項については、キャリアセンターにて希望者に配布している。

その他の私学協会の実施状況については、各自が私学協会に問い合わせること。

私学協会一覧は、大学公式ホームページ（<http://www.sophia.ac.jp/>）の課程のページで確認できる。